

◆豊橋エコテクノレース・高等学校エコカーレース総合大会

本大会は、エコカーチャンピオンシップ事業の中核をなす事業として、クリーンエネルギーの探求、高効率のエネルギー利用技術の開発、環境問題に対する啓発活動を目的に開催しています。与えられた時間(1時間)の中で、決められたエネルギー量(蓄電池による電気エネルギー)を使い、どれだけ走ることができるか走行距離を競うもので、エネルギー管理技術の競技となります。

平成11年11月、万場調整池特設コースで、第1回大会を開催して以後、様々な先駆的な取り組みを行ってきました。第2回大会には全国初となる2輪車部門の単独開催、第5回大会から高等学校エコカーレース総合大会(エコハイ)を開始するとともに、同年新設した燃料電池車部門は現在でも全国から注目を集めています。第4回大会で全国一の参加台数(101台)を達成して以降、全国の電気自動車レースの中で最大級の規模を誇る大会として開催しています。また、製作されたエコカーに原料として何がどれくらい使われたのかを自己申告していただき、二酸化炭素と廃棄物の量を対象に評価を行い、毎年最も環境に配慮した車両をLCA(Life Cycle Assessment)賞として表彰しています。



第7回大会表彰風景
愛・地球博パートナーシップ事業として開催しました。

◆エコカー絵画コンクール

平成12年から14年までの3年間、エコカー絵画コンクールを開催しました。環境にやさしい「未来のエコカー」をテーマとして小中学生を対象に絵画の募集を行い、毎年200点以上の応募をいただきました。

応募作品は街中ギャラリーや豊橋市役所で展示された他、愛・地球博を協賛したエコキャラバン事業でTシャツリレーや環境映像作品の素材として取り上げられ、東海3県の市町村が開催するイベントで活用されました。



◆エコカーフレンドシップ

平成12年9月24日、市民のみなさまにエコカーをより身近に感じていただくため、まちなかの旧市民病院跡地(現 こども未来館「ココニコ」)で開催されました。

第2回豊橋エコテクノレースに向けての模擬レースを始め、エコカーの専門家たちによるトークディスカッションやエコカー絵画コンクールの表彰式、並びに作品の展示が行われました。また、天然ガス、ソーラーカー、シルバーカーの展示や車いすの生活を考える会(現 車いすを楽しむ会)による、車いすの試乗体験なども行われ、参加者は地球にやさしい人と車についての理解を深めるイベントとなりました。

◆エコキャラバン

「この星をつなぐ子供。この星を継ぐクルマ」をテーマとし、人類が直面している地球規模の温暖化、大気汚染、エネルギー問題の解決と持続可能な循環型社会のあり方を、子供たちと一緒に考え、エコカーで地域を連携し、より具体的な取り組みへと発展させていくことを目的としています。



Tシャツワークショップ風景
たくさんの子供たちが未来のエコカーを描いてきました。

愛・地球博開催前年の平成16年からスタートし、これまで愛知県を中心に岐阜、三重、静岡の10市1町に及ぶ広域連携で進めてきました。

エコキャラバン隊は、各市町村のイベントに出向き、燃料電池車や電気自動車の展示、燃料電池自動車工作教室、未来のエコカーTシャツワークショップなどを行っています。

◆愛・地球博から上海万博へ

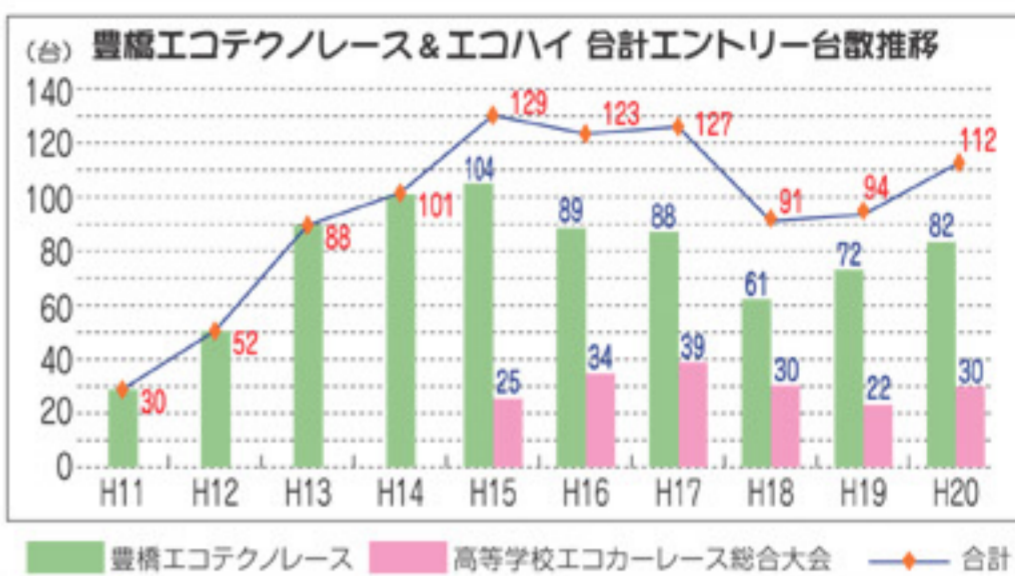
平成17年、愛・地球博では、「循環型・省エネルギー型社会の実現」が提唱されました。

さて、平成22年に万博開催を控えた上海では、CO₂排出量ゼロの夢の環境都市開発を進める他、環境3ヵ年計画を策定し、主にCO₂削減のため排ガス抑制や、資源の浪費につながる過剰包装規制等を行っています。「より良い都市、より良い生活」をテーマに掲げる上海万博での環境保護への取り組みが期待されます。

また、上海は市内の同済大学を中心に、最先端の省エネルギー自

動車の技術を保持しており、燃料電池の普及を推進している都市でもあります。一方、エコカーチャンピオンシップ事業も、上海での取り組みと同様に、21世紀に相応しい環境に配慮した車社会のあり方について考えてきました。

万博開催地愛知県に位置する豊橋から、愛・地球博で提唱した環境理念を実現するため、上海万博にこの理念を伝えていくべく取り組んでいきたいと考えます。



◆エコカー製作教室(旧 エコカー作り方教室)

豊橋エコテクノレースをより身近に感じていただき「環境に優しく、電気効率の良い車両」を製作するため、平成12年から毎年開催しています。

電気自動車レースの最前線で活躍されている方々を講師に迎え、車両製作の基礎やレース・車両の解説、最新の技術交流などを行い、初めての方から更にグレードを上げ表彰台を狙う方までの幅広い方を対象に開催しています



エコカー製作教室風景
毎年、学生をはじめ100人近くが参加します。

◆エコカー ジュニア チャンピオンシップ

愛・地球博の盛り上げと環境啓発を目的に、平成14年と16年の2回、小学生ライダーによる電気バッテリー自転車競技大会「エコカージュニアチャンピオンシップ」を開催しました。子供・親・先生が力を合わせて車両製作を手がけ、白熱したレースが繰り広げられました。

エコカーチャンピオンシップ事業10周年を記念して、平成20年8月に4年ぶりに3回目となる大会が開催されたのは記憶に新しいところです。